

平成 24 年度大型蓄電システム緊急実証事業（平成 30 年度） に係る委託業務〔仕様書〕

1. 業務の目的：

大型蓄電システム緊急実証事業における技術的業務を委託する。

2. 対象となる補助事業：平成 24 年度大型蓄電システム緊急実証事業（平成 30 年度）

①南早来変電所 大型蓄電システム実証事業（北海道電力株式会社・住友電気工業株式会社）

3. 委託期間：

契約締結日～平成 31 年 2 月 28 日（木）

4. 主な業務内容：

大型蓄電システム緊急実証事業に係る、実証試験の進捗状況の把握、実証分析データの検証、及び成果報告書の内容確認等。

以下具体的例（全て実証試験の技術的内容）

①実証試験の進捗状況の把握

- ・実施計画書（採択条件を含む）に係る実証試験の定期的かつタイムリーな進捗確認
- ・現地調査による、現地での進捗確認

②実証分析データの検証

- ・実施計画書（採択条件を含む）に係る実証分析データの定期的かつタイムリーな検証確認
- ・現地調査による、現地での検証確認

③第三者委員会

- ・第三者委員会資料の確認（実施計画書・採択条件との整合確認等）
- ・第三者委員会審議結果フォロー（指示と反映確認等）
- ・議事録の作成

④成果報告書の内容確認

- ・事前提出される成果報告書（案）の内容確認・フォロー
- ・最終提出される成果報告書の内容確認・フォロー

⑤その他

- ・計画変更承認申請書・事故報告書の内容確認等

5. 委託先の要件

業務を遂行するにあたり、従事者に必要な技術的・専門的な知見を以下に示す。

- 補助事業についての関連政策・技術動向の把握
- 大型蓄電池（特にレドックスフロー電池）システムに関する設備・性能・制御方式
- 電力需給調整システムに関する設備・制御方式
- 風力・太陽光発電出力予測に関する知識
- 発電設備を電力系統に連系する場合の設備・要件

以 上